

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
当社グループは2020年3月末をもって第124期を終了いたしましたので、ご挨拶を兼ねて決算概況についてご報告するとともに、当社のセグメント別内容などについても併せてご報告申し上げ、ご理解を賜りたいと存じます。



2020年6月
代表取締役社長 **ひろ ち あつし**
廣 地 厚

グンゼにしかできない「こちよさ」をお客さまに提供し続け、「社会貢献」に努めてまいります

◆当期の経営成績の概況

我が国の経済状況は、「平成」から「令和」へと時代が変わる大きな歴史の転換点の中で、前半は企業業績や雇用環境の改善等を背景に全体としては緩やかな回復基調にあったものの、10月の消費増税、米中貿易摩擦の長期化、令和元年東日本台風など大規模自然災害の発生や暖冬などのマイナス要因に加えて、年明けからの新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けて、当社を取り巻く環境は大きく変化しております。このような状況において、当社グループでは、中期経営計画「CAN20第2フェーズ」の3年目を迎え、『集中と結集』をキーコンセプトに、「セグメント別事業戦略」「新規事業創出」「経営基盤強化」の3つの基本戦略への取り組みを進めました。機能ソリューション事業は、半導体市場の低迷による影響を受けましたが、M&Aによる効果もあり増収となりました。アパレル事業は、消費増税後の消費マインドの低下や、大型台風等の自然災害、暖冬、及び新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けましたが、事業体質改善により営業増益となりました。

◆今後の見通し

当社グループは、2014年6月に2021年3月期までの中期経営計画「CAN20」を発表しましたが、新型コロナウイルスの世界的感染拡大が、当社グループに大きな影響を及ぼしていることから、2020年度は、その影響を最小限とする取り組みを最優先とし、「CAN20」の計画期間を2022年3月期まで延長することとしました。「CAN20」では、2014年度～2016年度を第1フェーズ、2017年度～2021年度を第2フェーズとし、3つの基本戦略である①セグメント事業戦略、②新規事業創出、③経営基盤強化の強力推進により、グループ経営ビジョンである「グンゼにしかでき

ない「こちよさ」をお客さまに提供するグローバル企業としての社会貢献の実現に努めております。

機能ソリューション事業では、プラスチック分野では、海洋プラスチック問題や、食品ロスの削減に寄与する環境対応型新商品を開発し市場への投入を目指します。エンジニアリングプラスチック分野では、主力のOA市場向け製品に加え、産業機器向け製品の拡販を目指します。メディカル分野では、昨年度子会社化した株式会社メディカルユアンドエイとのシナジーをさらに推進するとともに中国他海外市場での拡販、次期大型新商品の承認取得を目指します。

アパレル事業では、新型コロナウイルス感染拡大による影響により、店頭での販売不振が懸念される中、ECチャネルでの商品訴求力を強化します。インナーウェア分野は、消費者ニーズの天然素材回帰、カジュアル化に即した新素材・新商品を投入します。レッグウェア分野は、消費者ニーズの変化に基づく市場対応力を強化してまいります。

ライフクリエイイト事業では、商業施設の収益力向上の推進や投資効率を重視した物件別管理を強化してまいります。

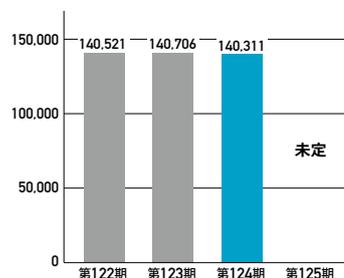
また、2021年3月期通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大が今後の業績に大きく影響を与える要素となっており、業績予想の合理的な算定が困難であることから、2021年3月期の業績予想は未定としております。今後、業績予想の算定が可能になった時点で速やかに公表いたします。これに伴い2020年度の自己株式取得については当面は見送り、2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後、業績予想の開示が可能になった段階で、速やかに公表いたします。

株主の皆さまには、変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

決算ハイライト

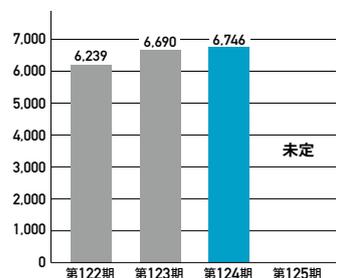
●売上高

単位：百万円



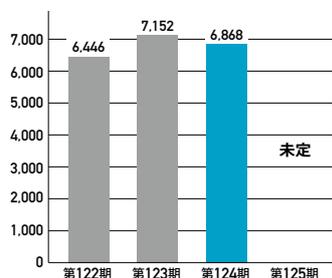
●営業利益

単位：百万円



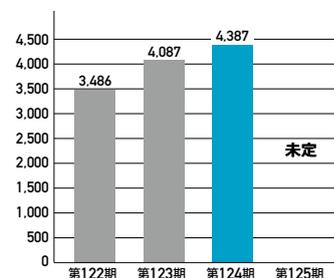
●経常利益

単位：百万円



●親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円



連結業績のご報告

連結貸借対照表(概要)

(単位：百万円、単位未満切捨て)

科目	2019年3月31日現在	2020年3月31日現在
資産の部		
流動資産	73,030	74,377
固定資産	96,602	92,256
有形固定資産	66,483	67,921
無形固定資産	2,143	1,774
投資その他資産	27,975	22,560
資産合計	169,632	166,633
負債の部		
流動負債	36,669	34,267
固定負債	21,894	23,227
負債合計	58,563	57,494
純資産の部		
株主資本	109,583	110,397
資本金	26,071	26,071
資本剰余金	6,754	6,701
利益剰余金	82,050	84,351
自己株式	△ 5,293	△ 6,727
その他の包括利益累計額	△ 76	△ 2,830
新株予約権	260	187
非支配株主持分	1,301	1,385
純資産合計	111,068	109,139
負債および純資産合計	169,632	166,633

流動資産 前年同期比13億円増加

棚卸資産18億円の増加、現金及び預金11億円の増加、未収入金等その他5億円の増加、受取手形及び売掛金22億円の減少などにより、全体では13億円の増加になりました。

固定資産 前年同期比43億円減少

建設仮勘定(有形)43億円の増加、投資有価証券35億円の減少、出資金20億円の減少、建物及び構築物(純額)14億円の減少、土地7億円の減少、機械装置及び車両運搬部(純額)4億円の減少などにより、全体では43億円の減少となりました。

流動負債 前年同期比24億円減少

コマーシャルペーパーを含む借入金20億円の減少などにより、全体では24億円の減少となりました。

固定負債 前年同期比13億円増加

借入金10億円の増加、長期預り敷金保証金4億円の増加などにより、全体では13億円の増加となりました。

純資産 前年同期比19億円減少

親会社株主に帰属する当期純利益の計上43億円、配当金の支払19億円、自己株式の取得等19億円、その他有価証券評価差額金28億円の減少などにより、全体では19億円の減少となりました。

売上高 前年同期比0.3%減少

機能ソリューション事業で31億円の増収、アパレル事業で31億円の減収、ライフフリエイト事業で3億円の減収となり、全体では3億円の減収となりました。

営業利益 前年同期比0.8%増加

機能ソリューション事業で若干の減益、アパレル事業で2億円の増益、ライフフリエイト事業で若干の減益となり、全体では若干の増益となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー 前年同期比21億円増加

税金等調整前当期純利益58億円、減価償却費63億円、売上債権の減少33億円、法人税等の支払額21億円などにより136億円の収入となり、前年同期比21億円の増加となりました。

連結損益計算書(要約)

(単位：百万円、単位未満切捨て)

科目	2018年4月1日から 2019年3月31日まで	2019年4月1日から 2020年3月31日まで
売上高	140,706	140,311
売上総利益	40,893	42,782
販売費及び一般管理費	34,203	36,036
営業利益	6,690	6,746
営業外損益	462	122
経常利益	7,152	6,868
特別損益	△ 856	△ 968
税金等調整前当期純利益	6,295	5,899
親会社株主に帰属する当期純利益	4,087	4,387

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円、単位未満切捨て)

科目	2018年4月1日から 2019年3月31日まで	2019年4月1日から 2020年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,491	13,688
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,373	△ 8,262
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,483	△ 4,886
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 581	△ 119
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,946	420
現金及び現金同等物の期首残高	9,477	8,102
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	571	744
現金及び現金同等物の期末残高	8,102	9,267

株式の状況 (2020年3月31日現在)

発行済株式総数

19,293,516株

◎自己株式(2019年4月1日から2020年3月31日)

取得 421千株(1,964百万円)
処分 95千株(530百万円)
期末 1,546千株(6,727百万円)

※自己株式には「グンゼグループ従業員持株会専用信託」が保有する当社株式数を含んでおります。

◎単元株式数：100株

株主数

23,881名

金融商品取引業者 0.5%
99千株(38名)

個人・その他 35.3%
6,817千株(23,409名)

外国人 16.9%
3,250千株(169名)

金融機関 38.2%
7,367千株(54名)

一般法人 9.1%
1,760千株(211名)

(注)円グラフは発行済株式総数に対する保有割合

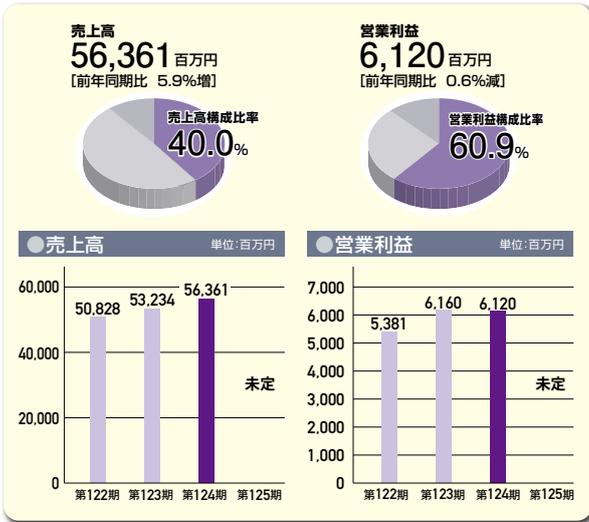
大株主一覧 (上位10名の株主)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	3,236	18.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	866	4.88
株式会社三菱UFJ銀行	613	3.45
株式会社京都銀行	587	3.31
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	500	2.82
全国共済農業協同組合連合会	451	2.54
第一生命保険株式会社	414	2.33
グンゼグループ従業員持株会	354	1.99
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	319	1.80
株式会社GSIクレオス	271	1.53

(注)当社は、自己株式1,532千株(グンゼグループ従業員持株会専用信託の保有株数は除く)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

セグメント状況

機能ソリューション事業



(注)セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

プラスチックフィルム分野は、ナイロンフィルムが堅調に推移したものの、OPPフィルムや多層シートは市況の影響を受け苦戦しました。エンジニアリングプラスチック分野は、半導体市場向け及び産業機器向けは苦戦しましたが、OA向け製品が引き続き堅調に推移しました。電子部品分野は、中国内販は堅調に推移しましたが、フィルム販売は減少しました。メディカル分野は、株式会社メディカルユアンドエイの子会社化により増収となりましたが、米国向け縫合補強材の減少と治験費用等の増加影響を受けました。

〈プラスチックフィルム分野〉



食品などの包装に使われているナイロンフィルム

〈エンジニアリングプラスチック分野〉



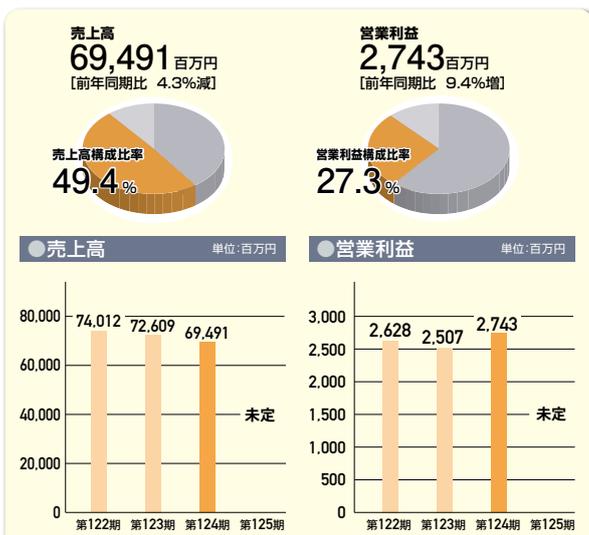
複写機やプリンタなどに使用されるOA向けフッ素チューブ

〈メディカル分野〉



手術後に体内に吸収される縫合補強材

アパレル事業



(注)セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

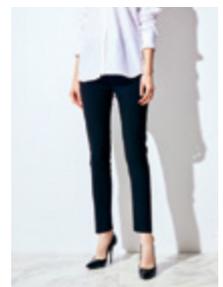
アパレル事業全体では、消費増税後の消費マインドの低下や、大型台風等の自然災害、暖冬、及び新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け苦戦しましたが、インナーウェア分野では、メンズインナーのBODYWILD「AIRZ」とYG「カットオフ」や、レディースインナーのKIREILABOを中心に順調に推移し、レッグウェア分野を含めた商品開発力強化により、収益性が向上しました。

〈インナーウェア分野〉



腰ゴムをなくしてストレスフリーなはき心地を実現「BODY WILD AIRZ」

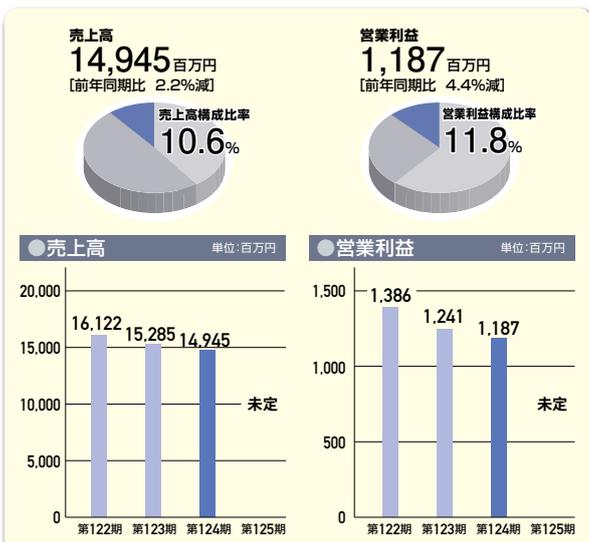
〈レッグウェア分野〉



デザインで魅せるファッションレギンス「Tuché」

次世代のノンワイヤーブラジャー、ブラファンデ「KIREILABO」

ライフクリエイト事業



(注)セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

不動産関連分野では、ショッピングセンター事業は消費増税や新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けましたが、地域に密着した取り組みや、賃貸事業における新規物件が貢献しました。スポーツクラブ分野では、会員数の減少に歯止めがかかったものの、新型コロナウイルス感染拡大による影響を大きく受けました。

〈不動産関連分野〉



グンゼタウンセンターつかしん(兵庫県尼崎市)



綾部グランブルー(京都府綾部市)

〈スポーツクラブ分野〉



グンゼスポーツピエラ明舞(兵庫県神戸市)
グンゼスポーツクラブは全国22店舗で展開しています。

株主優待について

年2回
毎年9月末・3月末

通販カタログ商品の

**30%
割引優待**

※カタログはイメージです



9月末/中間期のみ

株式の保有株数と保有年数に応じた優待額を
贈呈ご希望の商品と交換いただけます。

贈呈商品

贈呈商品の中から優待額
の範囲内で好きな商品と交換

商品クーポン

GUNZE STORE
(グンゼ公式通販)でお買
物の際にご利用いただける
クーポンを発行

寄付

優待額1,000円を1口
として、子供の未来応
援基金へ寄付

※2019年度 子供の未来応援基金への寄付金額は、855,000円でした。

保有株数	保有年数		
	3年未満	3年以上5年未満	5年以上
100~299株	2,000円相当	3,000円相当	4,000円相当
300株以上	4,000円相当	6,000円相当	8,000円相当

取締役、監査役、執行役員、主な連結子会社 (2020年6月25日現在)

取締役、監査役

代表取締役社長兼社長執行役員 指名・報酬委員
代表取締役兼専務執行役員 経営戦略部長 指名・報酬委員
取締役(社外) 指名・報酬委員(議長)
取締役(社外) 指名・報酬委員
取締役(社外) 指名・報酬委員
取締役兼執行役員 グンゼ開発(株)代表取締役社長
取締役兼執行役員 研究開発部長
取締役兼執行役員 財務経理部長
監査役(常勤)
監査役(社外)
監査役(社外)
監査役

廣地 厚
佐口 敏康
中井 洋恵
鯨岡 修
木田 理恵
赤瀬 康宏
及川 克彦
熊田 誠
水沼 洋
井上 圭吾
鈴鹿 良夫
溝口 克彦

執行役員

取締役を兼務するもの以外の執行役員は以下の通りです。

常務執行役員 エンプラ事業部長
常務執行役員 アパレルカンパニー長
執行役員 繊維資材事業部長
執行役員 メディカル事業部長
執行役員 アパレルカンパニーインナーウエア事業本部長
執行役員 アパレルカンパニーレグウエア事業本部長
執行役員 プラスチックカンパニー長
執行役員 メカトロ事業部長
執行役員 (株)トライオン代表取締役社長
執行役員 技術開発部長
執行役員 人事総務部長
執行役員 経営戦略部次長
執行役員 アパレルカンパニー経営管理部長

木村 克彦
阿武 克也
岡 修也
森田真一郎
荒木 敬太
中野 努
岡 高広
佐保 一成
高山 克巳
奥田 智久
鈴木 富夫
吉鹿 央子
河西 亮二

主な連結子会社

(国内)	(海外)
福島プラスチック(株)	Gunze Plastics&Engineering (米国)
グンゼ包装システム(株)	Corporation of America
グンゼ高分子(株)	上海郡是新塑材有限公司 (中国)
(株)メディカルユーアンドエイ	Guan Zhi Holdings Ltd. (香港)
東北グンゼ(株)	山東冠世針織有限公司 (中国)
九州グンゼ(株)	Gunze(Vietnam)Co.,Ltd. (ベトナム)
グンゼ物流(株)	THAI GUNZE CO.,LTD. (タイ)
(株)ジーンズ・カジュアルダン	上海郡是通虹纖維有限公司 (中国)
グンゼ開発(株)	P.T. Gunze Indonesia (インドネシア)
(株)つかしんタウンクリエイト	
グンゼスポーツ(株)	
グンゼグリーン(株)	

会社の概況 (2020年3月31日現在)

社名 グンゼ株式会社
設立年月日 1896年8月10日
資本金 26,071百万円
従業員 1,743名(単体) 6,185名(連結)
本店 京都府綾部市青野町膳所1番地
大阪本社 大阪市北区梅田二丁目5番25号
(ハービスOSAKAオフィスタワー)
TEL(06)6348-1313
東京支社 東京都中央区日本橋二丁目10番4号
TEL(03)3276-8710

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月下旬
株主総会・期末配当基準日 3月31日
公告方法 電子公告により、当社ホームページに掲載
いたします。ただし、事故その他やむを得
ない事由により電子公告ができない場合は、
日本経済新聞に掲載いたします。
上場取引所 東京(第1部)
証券コード 3002
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL: 0120-094-777(通話料無料)